



太陽光発電遠隔モニタリングサービスが好評
“エコめがね” ユーザパネル総量 100 メガワット突破
 -蓄積されたビッグデータの活用により保守活用サービスを強化-

株式会社 NTT スマイルエナジー（本社：大阪府中央区、代表取締役社長 谷口裕昭、以下 NTT スマイルエナジー）は、太陽光発電遠隔モニタリングサービス“エコめがね”をご利用頂いているユーザのパネル総量が 100 メガワット（2.8 万世帯の年間消費電力量に相当^①）を突破しましたことをお知らせいたします。

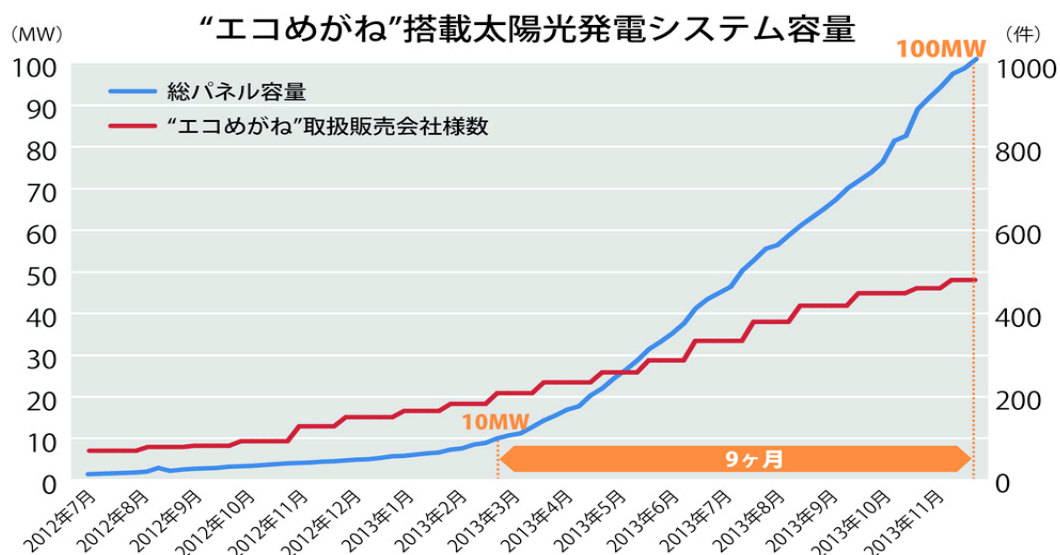
また、NTT スマイルエナジーでは、太陽光発電システム販売会社様向けに、クラウドに蓄積されたユーザの発電データを分析し、保守点検サービスに活用頂けるサービス“エコめがね i”も提供してまいりましたが、太陽光発電システム販売会社様の更なるご要望にお応えし、12月よりこのサービスを強化しました。

100 メガワットの達成について

NTT スマイルエナジーではクラウドを活用することにより、スマートフォンやパソコンを通じ、いつでもどこからでも発電状況を確認できる新しい形の太陽光発電見える化サービス“エコめがね”を2011年11月に家庭向けに提供開始しました。

2012年8月には、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」（以下、全量買取制度）の施行を受けて、主に50kW以下の低圧全量買取設備向けにも“エコめがね”を提供開始し、遠隔モニタリングの需要に応じてきました。

これにより、“エコめがね”の導入実績は、2013年3月に10メガワットを突破してから、わずか9ヶ月間で100メガワットまで拡大しており、取扱販売会社様数は約500社となりました。





保守活用サービス（エコめがね i）の強化について

太陽光発電システム販売会社様においては、施工件数に比例して増加する設置済み太陽光発電設備に対して、訪問による定期検査の負荷が大きくなりつつあります。

この課題に対し、NTT スマイルエナジーでは、蓄積されたビッグデータを活用分析することにより、発電量が低下している設備を検知し異常をお知らせする“エコめがね i”の機能を強化しました。

これにより、太陽光発電システム販売会社様においては、さらなる異常の早期発見と、訪問が必要な設備だけを抽出する事による保守メンテナンスの効率化が可能となり、販売後のきめ細やかなフォローを継続する事が可能となります。

【主な追加機能】

機能	従来の機能	追加機能
見える化サービス	PCブラウザによる表示	—
	スマートフォン・タブレットアプリによる表示	スマートフォン・タブレットブラウザによる表示 (アプリインストール不要)
	電力量のグラフ表示(時別・日別)	—
	売電金額のグラフ表示(時別・日別)	—
	電力量・売電金額のCSVダウンロード	—
見守りサービス	発電診断(毎月)	発電診断(毎日) 設備ごとの異常診断しきい値設定
	発電停止(毎日)	—
	通信停止(毎日)	—
お知らせサービス	設備異常お知らせメール(翌日配信)	設備異常お知らせメール(当日配信)
		発電量お知らせメール(施主向け・毎日配信)



<参考資料>

100メガワットの容量の太陽光パネルとは・・・

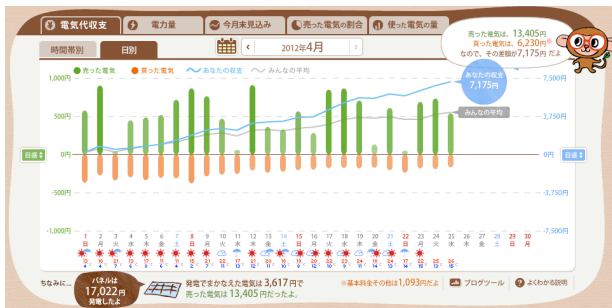
太陽光発電設備で必要となる面積

1メガワットにつき1.5～2ヘクタールの広さの土地が必要と仮定した場合、100メガワットの太陽光発電所面積は、およそ東京ドーム40個分に相当します。

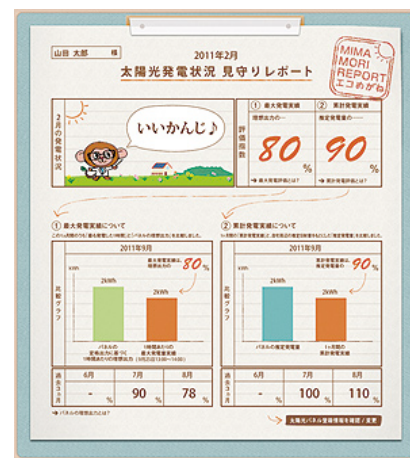
“エコめがね” 概要

“エコめがね”は太陽光発電システム専用のモニター端末を必要としない代わりに、クラウドサーバーを利用する事により、いつでもどこでもスマートフォン・携帯電話・パソコン等により他のユーザとの比較なども行いながら家庭の電力情報をわかりやすく確認できる太陽光発電モニターです。

「見える化」だけではなく、日射量情報等から太陽光発電システムの発電量が適切かを見る「発電診断」サービスなども提供しております。



「エコめがね」表示画面例



太陽光発電状況見守りレポート

◆ “エコめがね” サービスサイト <http://eco-megane.jp>

①太陽光パネル1kWあたりの年間発電量を約1MWhと仮定した場合、年間約100GWhを発電できる容量となるので、約28,000世帯分の消費電力量（1世帯の1年間の電力使用量を3,600kWh程度として換算）に相当します。

— 報道関係からのお問い合わせ先 —

株式会社NTTスマイルエナジー 事業企画部 担当：飯田

TEL：06-6221-1234 MAIL：info@nttse.com